



AutoloGelのwebページから  
使用方法の動画をご覧いただけます。  
<https://www.rohto.co.jp/iqpro/autologel/>



販売名	オートロジエル システム
一般的名称	多血小板血漿ゲル調製キット
医療機器承認番号	30400BZX00273000
クラス分類	高度管理医療機器(クラスIII)

# オートロジエル システム使用手順書

本製品に関する詳しい説明、警告、使用上の注意とリスクについては、最新の電子添文をご覧ください

■製品に関するお問い合わせ TEL:0120-610-181

## 準備いただくもの

### ■本品の構成品

#### 薬剤セット セット内容

	数量
アスコルビン酸	1管
塩化カルシウム	1管
トロンбин	1瓶

#### デバイスセット セット内容

	数量
AutoloGel 専用採血管	2本
採血針	1本

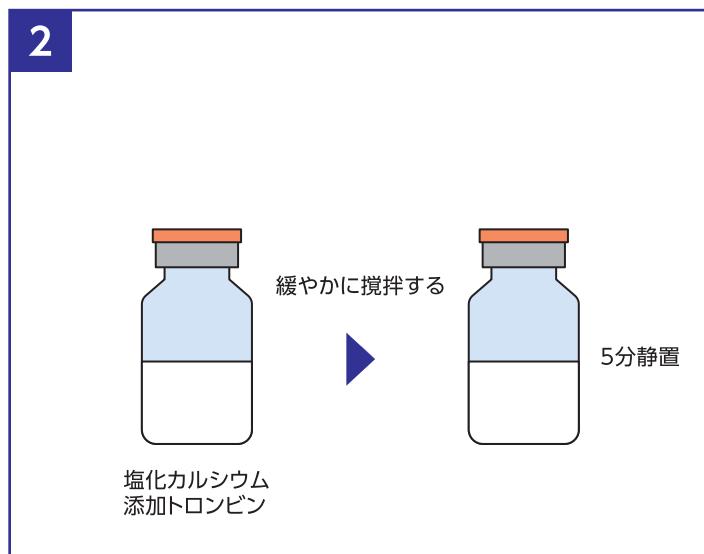
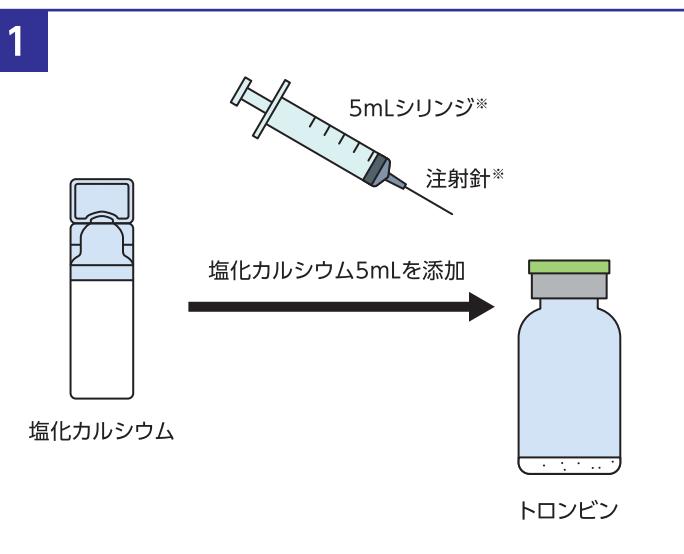
### ■本品の構成品外の必要資材について

(解説文、図中に出てくるこれらの資材には「※」を付記しています)

名称	必要数
遠心分離機	1台
10mLシリソジ	1本
5mLシリソジ	1本
1mLシリソジ	2本
注射針	4本
滅菌済みシャーレ	1枚

\*カウンターウェイトが必要になる場合があります。

## 塩化カルシウム添加トロンбинの調製



汎用の注射針※及び5mLシリソジ※を用いて、塩化カルシウム5mLを吸引し、トロンбинのバイアル瓶に注入する。

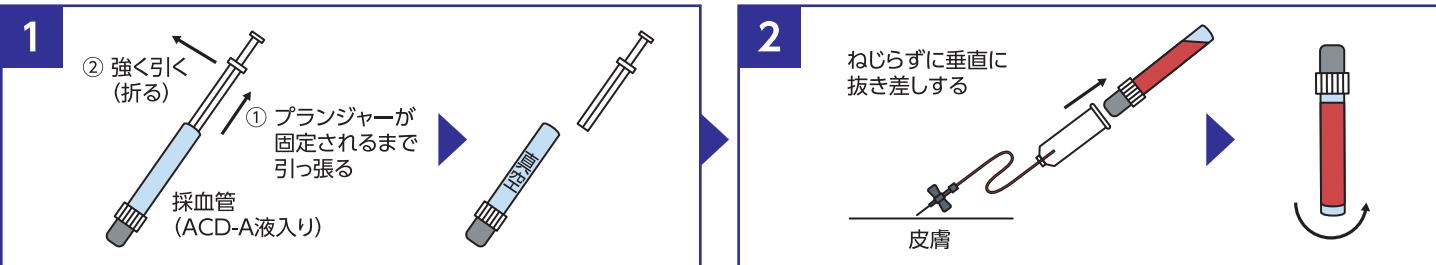
その後、塩化カルシウム添加トロンбинを緩やかに搅拌し、5分間静置する。

## PRPの採取

〈表1. 採血量、PRP量、PRPゲル量、創傷面積の目安〉

採血管	採血量(1回あたり)	PRP量	PRPゲル量	創傷面積(目安)
1本	約5mL	約2.5mL	約3mL	12.5cm <sup>2</sup> 程度
2本	約10mL	約5.0mL	約6mL	25cm <sup>2</sup> 程度

### 採血



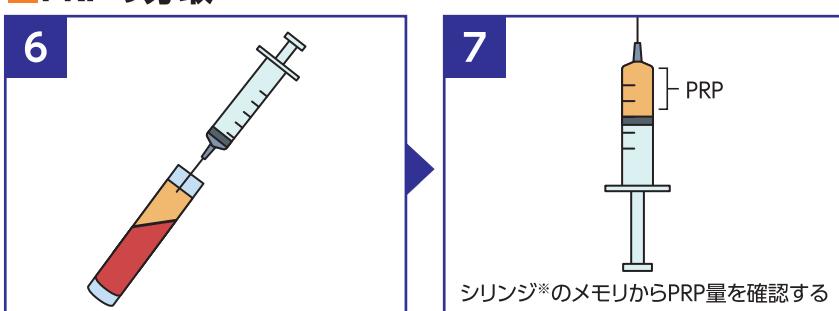
その後プランジャーを折り、構成品の採血針を使用し採血する。

採血後、採血管を静かに反転させて血液とACD-A液を混和する。

### PRPの分離



### PRPの分取

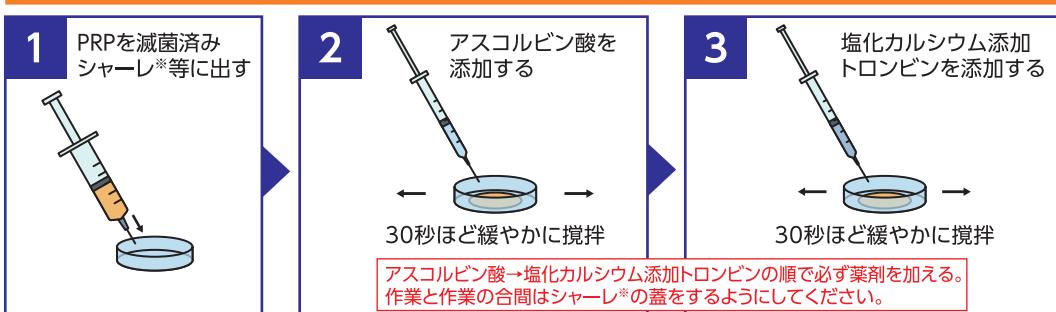


10mLシリンジ\*に回収したPRPの量に基づいて、右表を参照しPRP量の1/8量のアスコルビン酸及び塩化カルシウム添加トロンビンの量を決定する。

〈表2. 参考 PRPと薬剤の混合比〉

PRP(mL)	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0
アスコルビン酸(mL)	0.3	0.3	0.4	0.4	0.5	0.6	0.6
塩化カルシウム添加トロンビン(mL)	0.3	0.3	0.4	0.4	0.5	0.6	0.6
PRPゲル量(mL)	2.6	3.1	3.8	4.3	5.0	5.7	6.2

### PRPゲルの調製



10mLシリンジ\*に回収したPRPを滅菌済みシャーレ\*等に出す。

汎用の注射針\*及び1mLシリンジ\*を用いて、PRP量の1/8量(表2. 参照)のアスコルビン酸をPRPに添加し、30秒ほど緩やかに搅拌する。

汎用の注射針\*及び1mLシリンジ\*を用いて、PRP量の1/8量(表2. 参照)の塩化カルシウム添加トロンビンをPRPに添加し、30秒ほど緩やかに搅拌する。

### PRPゲルの塗布

対象の創部位全体にPRPゲルを均一に塗布し、非吸収性の創傷被覆材等で一次ドレッシングを行う。  
必要に応じて、滲出液が漏れないよう二次ドレッシングを行う。

### PRPゲル塗布後の処置

PRPゲルは、最低24時間塗布する。  
創傷の状態に応じて、1週間に2回を目安に、上記までの操作を行い、PRPゲルを新しく塗布する。